

提案・意見の整理方針（案）

- 第1回会議において委員からいただいたご提案・ご意見の内容を参考とすると、提案・意見は、概ね次の4つに分類ができる。
 - ① 現実性・具体性があり、会議メンバーの連携によって取り組むことができると思われるもの。
 - ② 国の事業や制度改正が必要なもの等であり、現在国で検討されているものや、これまで国に対し要請を行ってきているもの。
 - ③ 主に空港会社の空港運営に関わる問題であり、空港会社において継続的に取り組んでいるものや、従前から空港内事業者から要望が寄せられているもの。
 - ④ 空港の機能拡充に係わるものであり、四者協議会等で議論すべきと考えられるもの。

- 緊急提言（第3回）に向けては、本日の意見も踏まえ、下記の方向性に基づき、会議メンバーや関係機関のヒアリング等を実施する中で、精査・整理していきたい。
- 緊急提言には、県内の成田空港関係者が一丸となって成田空港の魅力を向上させるといふ本会議の趣旨に則り、主に会議メンバーをはじめとする県内関係者の連携によって、実現可能性がある、又は国等に積極的に発信していけるような提案を、委員の皆さまと調整のうえ、緊急的に取り組むべきものとして盛り込みたい。

（調整の方向性）

- ・ ①及び②について⇒具体案・実現可能性を検討のうえ、取り組みの方策について調整を行う。
- ・ ③について⇒空港経営方針と調整のうえ、空港会社に取り組みの更なる促進や空港内関係者との調整を要請するか検討する。
- ・ ④について⇒30万回の地元協議の進捗状況を踏まえつつ、四者協議会での検討を要請する。

※第1回会議の提案・意見の調整の方向性の仕分けについては別紙参照